

日本光学会平成 22 年度第 3 回常任幹事会議事録

日 時： 2011 年 3 月 7 日(月) 14:00~16:30

場 所： 応用物理学会 6 階会議室

参加者： 武田幹事長, 他 18 名

議 事：

1. 第 192 回幹事会議事録の確認

- ・事前修正 1 点, 当日修正 2 点を反映することで, 第 192 回幹事会議事録は承認された。

2. 報告事項

2-1. 「光学」関連報告

(1) 「光学」編集報告

- ・23 年度の「光学」編集委員会委員の紹介がなされた。
- ・22 年度の予算削減について, 編集局および編集委員会の費用圧縮努力により, 当初目標を達成できたことが報告された。

2-2. 「OPTICAL REVIEW」関連報告

(1) 「OPTICAL REVIEW」編集報告

- ・投稿論文数が毎号 10 件程度で推移していることが報告された。

(2) 「OPTICAL REVIEW」出版報告

- ・OR 別刷オプション化のスケジュールについて説明がなされた。
- ・OR 誌の販促用ポスターの予算申請が承認された。

2-3. 講演会関連報告

(1) 第 37 回冬期講習会収支報告 (2011.1/20-21)

- ・2011/1/20 (木), 21 (金) に東京大学山上会館で開催され, 参加者数が 103 名であったことが報告された。
- ・予稿集を紙ではなく電子データに変更してはどうかとの意見が出され, 今後検討することが連絡された。

(2) 第 6 回光応用新産業創出フォーラム結果報告 (2011.2/24)

- ・人材育成に関するディスカッションがなされたと報告された。
- ・光みらい奨励金の授賞式もあわせて行われたと報告された。

(3) 第 36 回光学シンポジウム (2011.7/7-8) 進捗報告

- ・8 件の招待講演を行うことが報告された。

(4) Optics & Photonics Japan 2011 (2011.11) 進捗報告

- ・開催案内用ポスターができあがり, 春の応用物理学会にて配布予定であることが報告された。

(5) 光学五学会関西支部連合報告

- ・「光学五学会関西支部連合講演会事業」にかかわる会計関係覚書についての説明がなされた。

- ・本年度の決算および来年度予算案について報告がなされ, 来年度予算案については承認された。

(6) 四国合同講演会進捗報告

- ・2011/4/14 (木) に徳島大学で開催されることが報告された。

(7) 平成 23 年度日本光学会北信越地区講演会 (案)

- ・10 月から 12 月の間に富山大学にて開催予定であることが報告された。

2-4. その他報告事項

(1) 協賛依頼について

- ・協賛済みの 4 社について説明がなされた。

(2) 会員動静について

- ・1 月に若干の増加がみられるが, 毎年減少傾向にあることが報告された。

(3) 収支計算書について

- ・平成 20 年から経費削減などの収支改善活動により, 平成 22 年度の決算について黒字であったことが報告された。

(4) 日本光学会ホームページについて

- ・アクセス数が 11,662/ 月で, 回復傾向にあることが報告された。

- ・HP の更新内容についての説明がなされた。

- ・HP 管理について, すでに外部業者を利用している応用物理学会にヒアリングを行うことが提案された。

(5) 研究グループ報告

- ・平成 22 年度研究グループ事業報告について説明がなされた。

- ・平成 23 年度補助金申請について, 9 つの研究グループ (幹事会にて 7 グループ [コンテナポリリ・オプティクス, 情報フォトンクス, ホログラフィックディスプレイ, 光波シンセシス, レーザーディスプレイ, デジタルオプティクス, 偏光計測・制御], 幹事会後 2 つの研究グループ追加 (視覚, ボリュームホログラフィックメモリ技術) からの申請があり, 承認された。

(6) 学会事務室移転について

- ・応用物理学会の事務所移転 (湯島) に伴い, そちらに入居予定であると連絡があった。

- ・優先的に使用できる会議室の確保ができるように働きかけることが報告された。

(7) 高野栄一光科学基金について

- ・規程策定について, 遅れつつも進捗していることが報告された。

(8) 産学官連携委員会

- ・報告書が2010年12月に作成されたことが報告され、幹事会で回覧された。

3. 審議事項その他

(1) 国際協力支援金に関する内規の改訂について

- ・日本光学会国際協力支援金に関する内規、および「国際協力支援金」申請書の改定について承認された。

第193回幹事会

2011年5月17日(火)に、スター会議室(九段下)において開催されました。第3回常任幹事会議事録の確認、「光学」編集報告、「OR」編集報告、出版報告、四国支部合同講演会結果報告、第36回光学シンポジウム進捗報告、OPJ 2011進捗報告、光応用新産業創出フォーラム最終報告および進捗報告、カラーフォーラム JAPAN 2011進捗報告がなされました。また、協賛依頼、会員動静、収支計算書、年間計画、幹事役職、幹事会構成と役職構成、日本光学会規定、内規、日本光学会 HP、会計手順、被災会員対応、海外協定、行事参加割引券、著作権取扱規定、高野栄一光科学基金、国際協力支援金について説明がなされました。さらに光学論文賞選考委員長、光学論文賞規定・日本光学会奨励賞規定、光学論文賞募集要項、幹事選挙について審議および報告がなされました。なお、詳しい幹事会議事録は「光学」第40巻第9号に掲載予定です。

第255回「光学」編集委員会

2011年5月13日(金)にアルカディア市ヶ谷において開催されました。5月は新年度最初の委員会であるため、編集業務内容全般の説明と本年度号担当予定の紹介を最初に行いました。その後、まず第41巻第2, 3号の企画決定、第41巻第5, 6号の第二次構想案、第41巻第7, 8号の第一次構想案の審議、第41巻第9, 10号の号担当の決定が行われました。さらに、書評進捗状況についての報告、論文投稿・審査状況、各号の進捗状況、会計等の報告がなされました。また、今回より光科学及び光技術調査委員会(関東・関西)の活動状況を定期的に報告してもらうことにしました。特に今回は委員会のメンバーリストと現状の問題点などを紹介いただきました。さらに、すでに発行された第40巻4号「2010年日本光学会の研究動向」について意見交換を行いました。今後も議論を進め、9月の委員会では試行後の第42巻第4号からの本企画のあり方について方向性をまとめることにしました。最後に、第41巻第4号に掲載予定の日本光学会創立60周年記念小特集の企画について、作業部会の設置と具体的な企画内容、スケジュールを

相談しました。

平成24年度幹事立候補者募集

平成24年度新幹事選出(任期2年、毎年半数交代)の候補者として、本会の運営に熱意ある会員の方々の立候補を募集いたします。役員選挙その他に関する内規は、本号380ページをご覧ください。候補者は自薦・他薦を問いませんが、他薦の場合は本人の承諾を必要とします。候補者の推薦理由をつけてご推薦をお願いします。立候補照会および問い合わせは庶務幹事の宮武までお願いします。

立候補締切：2011年8月5日(金)

問合せ先：日本光学会庶務幹事 宮武直樹

〒243-0460 海老名市下今泉 810

(株)リコー 画像エンジン開発本部モジュール開発センター光学 Md 開発室

電話 046-292-4795 E-mail: osj_somu@oregano.ocn.ne.jp

平成23年度光学論文賞受賞候補者の募集

応用物理学会では光学の分野における優秀論文の著者に対し、下記のごとく光学論文賞を贈っています。本論文賞は52年の歴史をもち、日本光学会奨励賞とともに日本光学会の活動度を示す重要な指標の役目を果たしております。光学論文賞規定については本号381ページをご覧ください。光学論文賞は公募に応じた自薦、他薦の候補者から選考されます。奮ってご推薦ください。

受賞対象者：原則として表彰の年に満40歳未満の日本光学会会員あるいは応用物理学会会員であり、本年8月末日までの1年間に発行された学術刊行物に発表された光学に関する原著論文の第1著者。詳細は光学論文賞規定をご覧ください。

提出書類：候補者の氏名、会員番号、生年月日、満年齢(公募締切日における)、勤務先、勤務先所在地、自宅住所、連絡先、電子メールアドレス、候補論文(1編)および関連論文名のリスト、推薦理由(自薦他薦を問わず、論文の特徴、すぐれた点等を1000字以内でわかりやすく記す)、候補論文1部、関連論文2編以内で各1部。他薦の場合は推薦者の氏名、勤務先、勤務先所在地、連絡先、電子メールアドレス、書類はE-mailでご応募ください。PDF形式ファイルかまたはMicrosoft word 書式ファイルにて、すべてメールに添付してご送付いただいで結構です。メールのサイズが大きくなる場合には、2MBを目安に適宜分割してください。なお、E-mailでのご送付が困難な場合に限り、郵送でも受け付けます。

書類提出期限：2011年9月9日(金) 必着
 提出先：日本光学会庶務幹事 石橋茂雄
 〒243-0198 厚木市森の里若宮3-1 日本電信電話(株)
 NTT フォトニクス研究所先端光エレクトロニクス研
 究部 電話 046-240-3246 Fax 046-240-3259
 E-mail: ronbun11@oregano.ocn.ne.jp
 結果は「光学」第41巻第3号において発表されます。

**ODG & JOEM 共催チュートリアル「やさしくわかる！
 光設計の最新動向」**

期 日：2011年9月15日(木)～9月16日(金)
 場 所：日本女子大学新泉山館1階(東京都文京区目白
 台2-8-1)
 主 催：日本光学会光設計研究グループ(ODG), 日本
 オプトメカトロニクス協会(JOEM)
 参加費：ODG 会員とJOEM 会員企業 20,000 円, 学生
 20,000 円, ODG 学生会員 10,000 円, 一般 40,000 円,
 テキスト代込。下記に申込後、請求書により開催日前
 日までに振込先にお振り込み下さい。
 定 員：110 名
 申込期限：2011年9月8日(木)(定員になり次第締切)
 問合せ先：(社)日本オプトメカトロニクス協会 橋富泰介
 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-22
 電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
 E-mail: hashitomi@joem.or.jp
 URL: <http://www.opticsdesign.gr.jp/> [ODG],
<http://www.joem.or.jp/> [JOEM]

ご逝去

ご逝去の訃音に接し、ここに謹んで哀悼の意を表します。

会員番号	会員名	所属(旧所属を含む)	ご逝去日
6102787	大石 篤 様	コニカミノルタエムジー(株)	2011年4月25日
0001178	新井 敏弘 様	東北文化学園大学	2011年5月5日

第27回近赤外フォーラム

期 日：2011年11月9日(水)～11日(金)
 場 所：文部科学省研究交流センター(つくば市)
 主 催：近赤外研究会
 共 催：日本分光学会近赤外分光部会, ほか
 後 援：日本光学会
 参加費：事前登録・一般1名につき, 全期間 12,000 円,
 本会議のみ 10,000 円, ショートコースのみ 8,000 円
 定 員：200 名
 申込期限：講演申込締切 7月30日(土), 事前参加登録締
 切 10月17日(月)
 問合せ先：近赤外研究会事務局
 電話 029-838-8088 Fax 029-838-7996
 E-mail: jcnirs@naro.affrc.go.jp
 URL: [http://nir.ac.affrc.go.jp/NIR2011/27th_NIR_Forum
 2011.html](http://nir.ac.affrc.go.jp/NIR2011/27th_NIR_Forum2011.html)

新入会員

個人

会 員 番 号	氏 名	所 属
A 学 6103923	李 凌瀚	東京大学
6103924	岸根 慶延	富士フイルム(株)
B 71126	北村 恭子	京都大学
76040	井手 達朗	(株)日立製作所
学 83347	河尻 直幸	島根大学

日本光学会 news の掲載申込先：

〒761-0396 高松市林町新町 2217-20 香川大学工学部知能機械システム工学科 石丸伊知郎
 電話 087-864-2325 Fax 087-864-2369 E-mail: ishmaru@eng.kagawa-u.ac.jp
 なお、掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1～10日の場合
 は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。
 掲載にあたっては、「日本光学会 news」および「光学関連会合予定」の掲載基準 ([http://annex.
 jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html](http://annex.jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html)) をご確認ください。

日本光学会平成23年度幹事(*常任幹事)

幹事長：	武田 光夫* (電通大)	
副幹事長：	谷田 純* (阪大)	伊藤 雅英* (筑波大)
前幹事長：	谷田貝豊彦 (宇都宮大)	
庶務幹事：	宮武 直樹* (リコー)	石橋 茂雄* (NTT)
	上窪 淳二* (HOYA)	野村 博* (東芝)
	西原 義雄* (富士ゼロックス)	横田 正幸* (島根大)
	駒井 友紀* (日本女子大)	石丸伊知郎* (香川大)
『光学』編集幹事：	相津 佳永* (室蘭工大)	鈴木 裕之 (東工大)
『Optical Review』編集・出版幹事：	植田 憲一* (電通大)	中楯 末三* (東京工芸大)
国際協力幹事：	成瀬 誠 (情報通信研究機構)	白井 智宏 (産総研)
産学協力幹事：	長嶋 千恵 (豊田中研)	渡部 一雄 (東芝)
将来問題・人材育成・男女共同参画 担当幹事：	駒井 友紀 (日本女子大)	
電子化担当幹事：	田中 哲 (防衛大)	
事業・企画担当幹事：	式井 慎一 (パナソニック)	辻 俊彦 (キヤノン)
	中野 貴敬 (三菱電機)	瀧川 雄一 (ニコン)
	小灘 毅 (オリンパス)	緒方 伸夫 (シャープ)
	尾藤 洋一 (産総研)	岸本 康 (凸版印刷)
	野口 一能 (コニカミノルタオプト)	原田 康浩 (北見工大)
	四方 潤一 (日大)	中嶋 芳雄 (富山大)
	大平 泰生 (新潟大)	富木 政宏 (静岡大)
	日坂 真樹 (大阪電通大)	似内 映之 (和歌山大)
	原口 雅宣 (徳島大)	小西 直樹 (九州工大)
